

令和7年度 岡山県生涯学習センター運営協議会 第2回会議 開催要項

日時 令和7年11月14日(金) 10:00~12:00

場所 岡山県生涯学習センター 講義棟1階 会議室

1 開 会

・あいさつ

2 議 事

(1) 生涯学習センター事業の取組状況について

(2) 人と科学の未来館サイピア事業について

ア 令和7年度事業の取組状況について

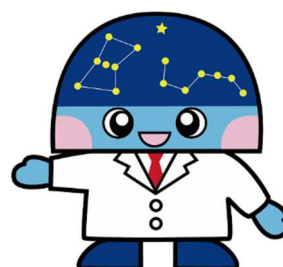
イ 令和8年度事業計画(案)について

(3) その他

3 その他

・ 全天周デジタル投影システム交換工事について

4 閉 会



サイピィ



ももらん♪

令和7年度 岡山県生涯学習センター運営協議会委員

(任期:R6.6.1~R8.5.31)

令和7年5月9日現在

	氏 名	所 属 ・ 役 職	備 考
1	浅野 浩一	岡山県中小企業家同友会 社員教育求人委員会委員長	
2	○ 荒金 徹	岡山県立烏城高等学校 校長	
3	川埜 誠	瀬戸内市立裳掛小学校 校長	
4	黒住 正義	山陽新聞社論説委員会 委員	
5	澤山 優花	ノートルダム清心女子大学 学生	
6	柴田 健志	岡山県ボランティア・NPO活動支援センター 副センター長	
7	二階堂 裕子	ノートルダム清心女子大学 文学部現代社会学科 教授	
8	花房 功基	岡山県青年団協議会 常任理事	
9	◎ 福島 治子	くらしき作陽大学 子ども教育学部 教授	
10	美咲 美佐子	特定非営利活動法人岡山市子どもセンター 代表理事	

◎:会長、○:副会長

(50音順)

ココロうごく未来のジブン発見！

～見て・聞いて・出会って・話して あなたから学ぶことの楽しさを知る～

事業のねらい

岡山県内の社会教育施設や企業等と協働して、“ひとづくり”の視点に立った学びの場を設ける。

子どもたちが、見て、聞いて、体験して、出会った人々と話すことをとおして、自らの学びと視野を広げ、幅広い分野に興味・関心を持ち、学びを得ることの楽しさを実感する。

さらに、社会で活躍する大人の姿を間近で見て、対話をすることで、これからの自分について考え、主体的に学びを広げていこうとする思いを持つことができる。

また、関係施設、企業の存在や業務内容についての認知度が高まり、社会全体で子育てを応援する機運の醸成を図る。

実施内容

共通の運営：ファシリテーターが全体進行を行い、グループ（子どもと職員）毎で活動する。

平林金属株式会社編

日時：令和7年9月27日（土）10：00～12：00

場所：平林金属株式会社リサイクルファーム御津

対象：小学3年生～6年生

定員：12名（参加者6名）

内容：アイスブレイク（妄想自己紹介「もし、〇〇だったら、△△したい。」）

工場見学・体験（携帯模型・PC分解・段ボール財布）

対話1（大人の夢を知る時間）※大人が夢を語り、「いいね」と感じたことを交流。

対話2（子どもが夢を発信する時間）※子どもが夢を語り、「いいね」と感じたことを交流。

平林金属株式会社職員から子どもたちへのメッセージ

閑谷学校編

日時：令和7年12月21日（日）10：00～11：30

場所：岡山県青少年教育センター 閑谷学校

対象：小学5年生～中学3年生

定員：20名

内容：閑谷学校の紹介・論語について

アイスブレイク・子どもと職員間の質問タイム

論語の素読・講釈

会読（お気に入りの論語とその理由を共有）

振り返り

岡山地方裁判所編

日時：令和7年12月26日（金）10:00～12:00

場所：岡山地方裁判所

対象：小学5年生～中学3年生

定員：16名

内容：アイスブレイク

法廷での活動（見学・DVD鑑賞・裁判官への質問タイム）

対話1（自己紹介と法廷見学を通して印象に残ったことを交流）

対話2（なんのために働くの？）

対話3（どんな大人になりたい？）

振り返り

成果と課題

成果・・・□

課題・今後の方向性等・・・■

□実施した平林金属株式会社編では、大人と子どもが互いの意見を認め合い、積極的に気づきや学び、考えを交流できていた。アンケートでは、参加者全員が「これからの自分や大切にしたいことを考えるきっかけになった」と回答していた。

□平林金属株式会社の職員からは、「本事業に参加することで、自身の仕事や生き方について考えられる機会となり、より前向きになることができた。」との感想をもらった。

□保護者にも職員との“多様な他者との対話”を体験してもらうことで、子どもたちにとっても対話の場が彼らの可能性を広げていくきっかけになることを実感してもらった。

■見学、体験、対話を充実させようとする、2時間では収まりきらなかった。満足感を与えながら、参加しやすい時間で実施できるように、内容、構成を検討する必要がある。

■令和8年度は、株式会社スペースエム（日本マクドナルド株式会社フランチャイジー）との開催を予定している。他に、畜産や養魚関係、社会教育施設でも実施を検討している。

■令和8年度は県北でも実施したい。



工場見学



リサイクル体験



オトナ×子ども、オトナ×オトナの対話



調査研究

●「生涯学習に関する意識調査」

●岡山県内在住の18歳以上の一般県民 2,000人

●調査票の発送 R7/1/28 回答期限 R7/2/28

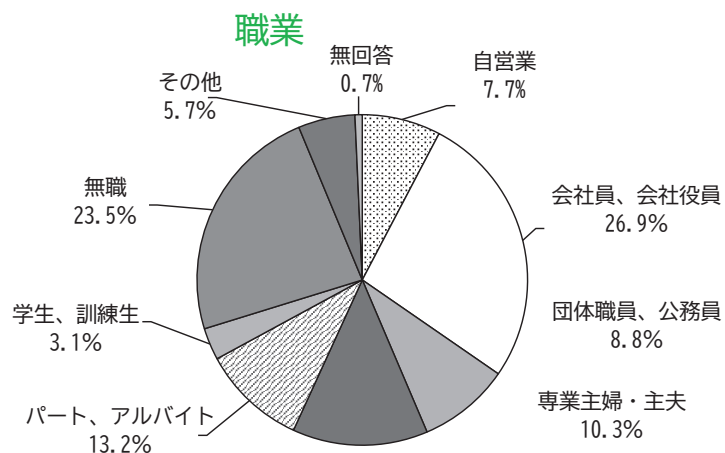
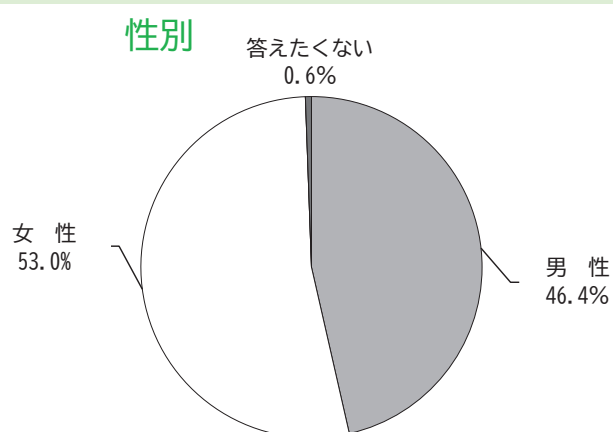
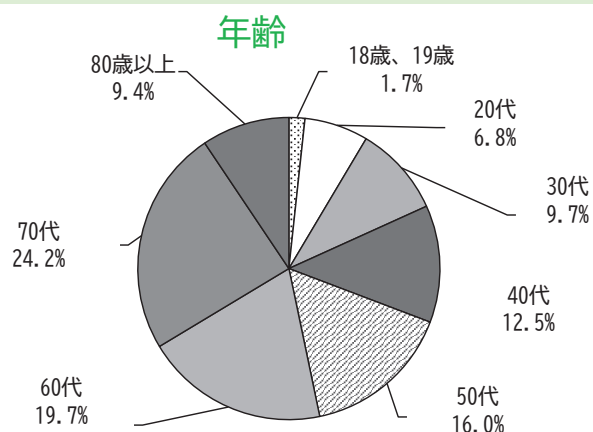
●回答数(率)：702(35.1%)

内訳 郵送：550 インターネット：152

●R8年2月下旬 センターホームページにて結果を公開予定



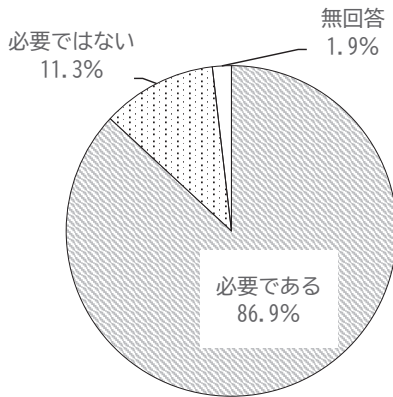
属性について



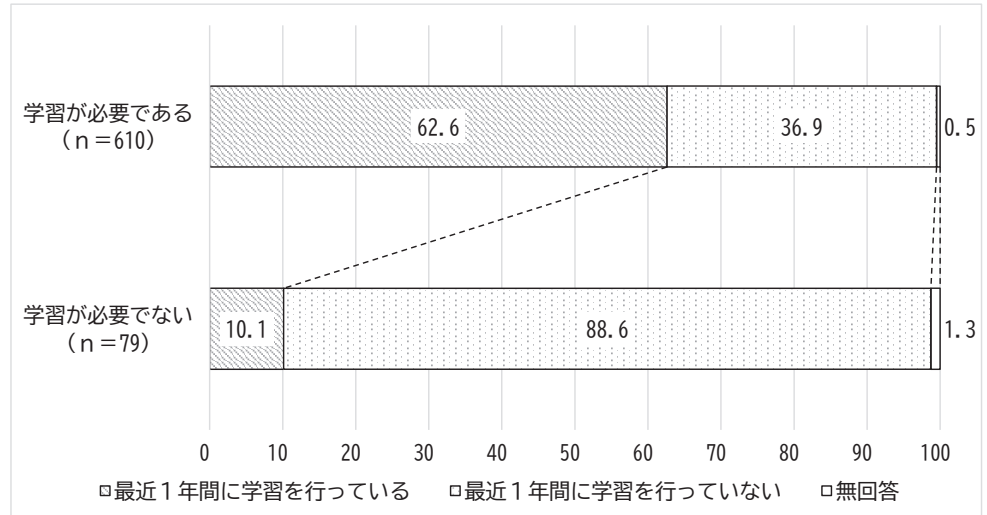
学習の必要性について

- 「学習」 一般には人々が生涯に行うあらゆる学習の中で、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行うもの。今回の調査では、学校教育を除いて考えていただく。

学習が必要だと思いますか

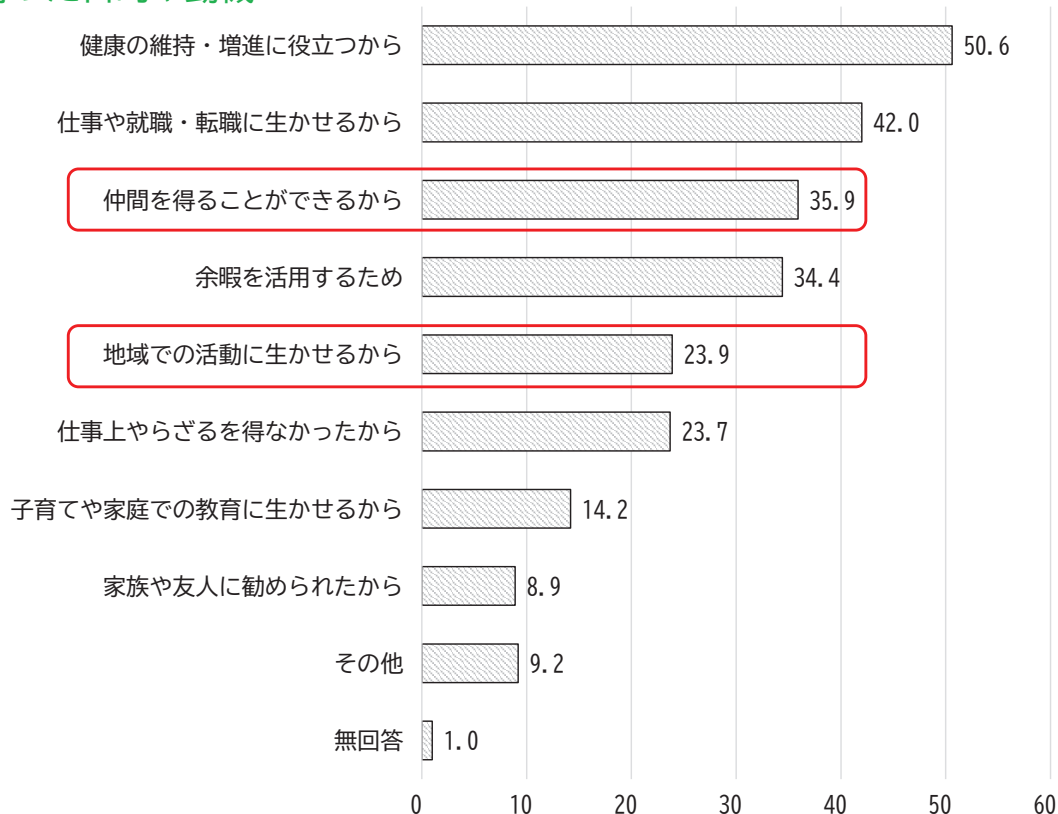


学習の必要性と過去1年間の学習



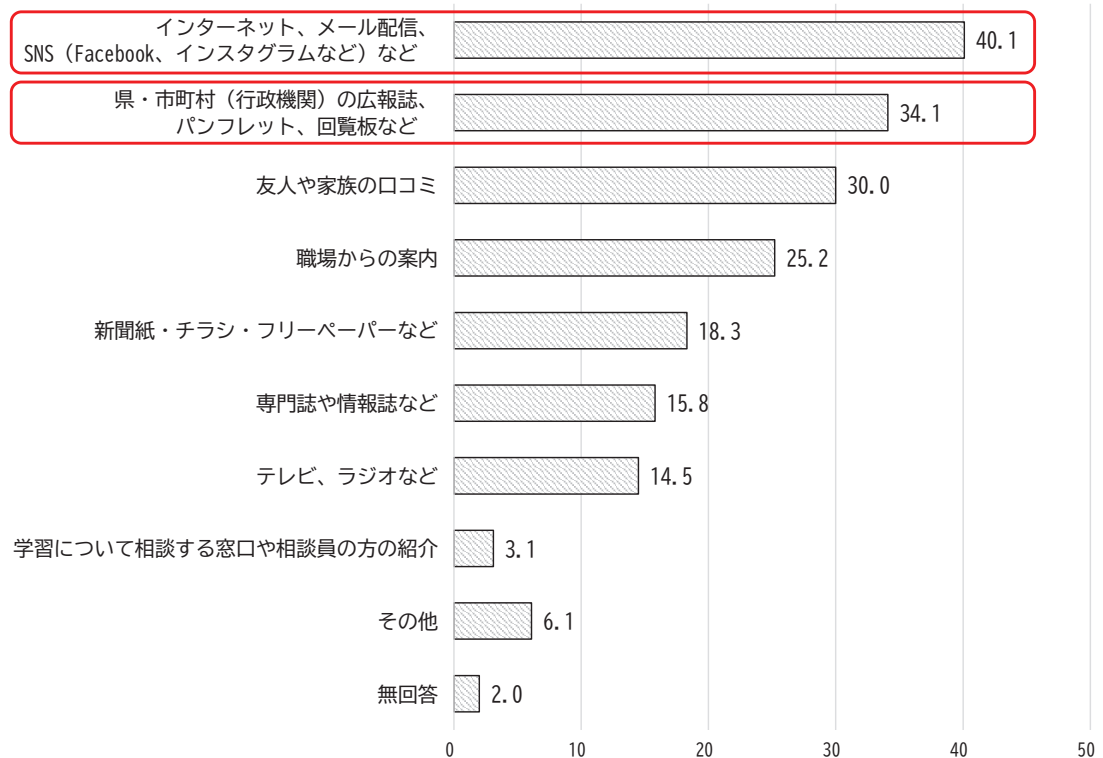
過去の学習について

学習を行った目的や動機



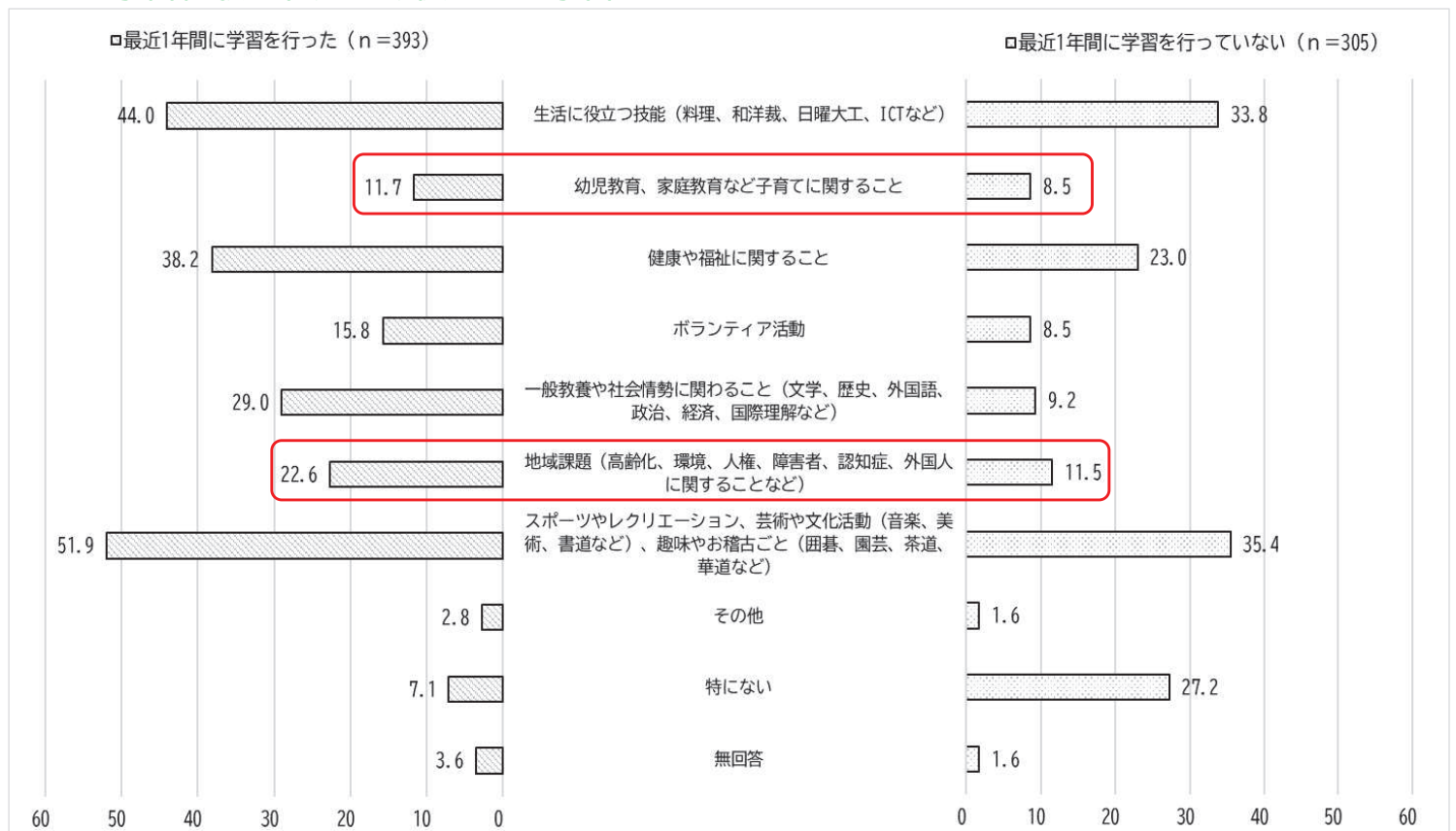
過去の学習について

学習の情報の入手方法



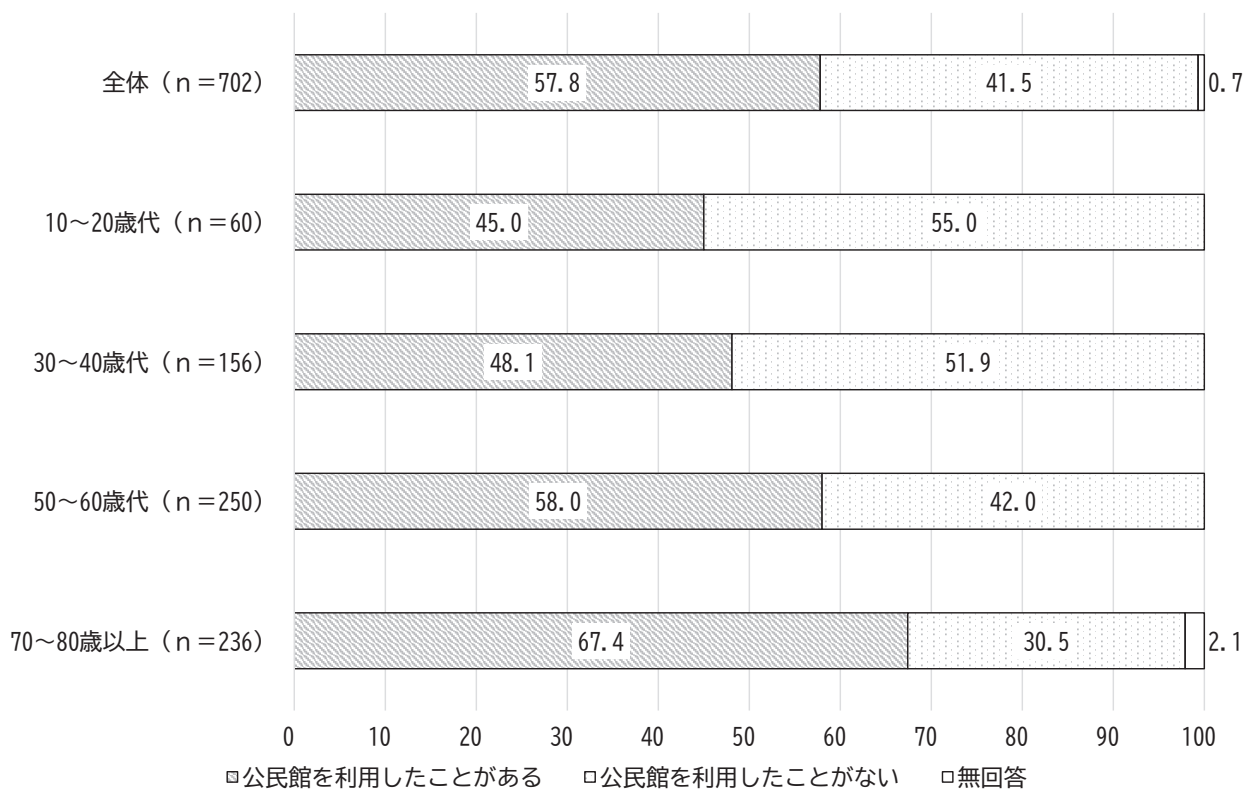
自主的な学習

学習経験の有無と今後したい学習



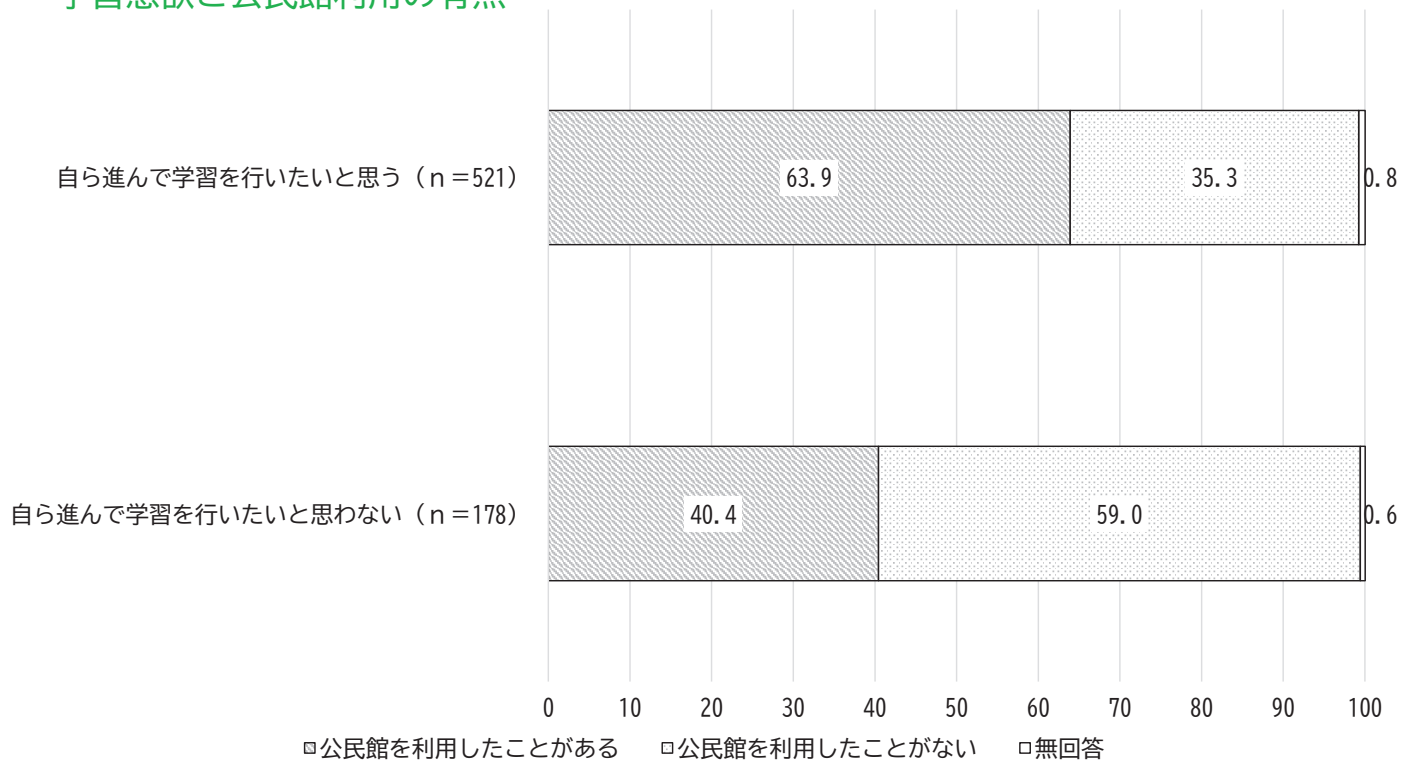
公民館について

公民館利用の有無



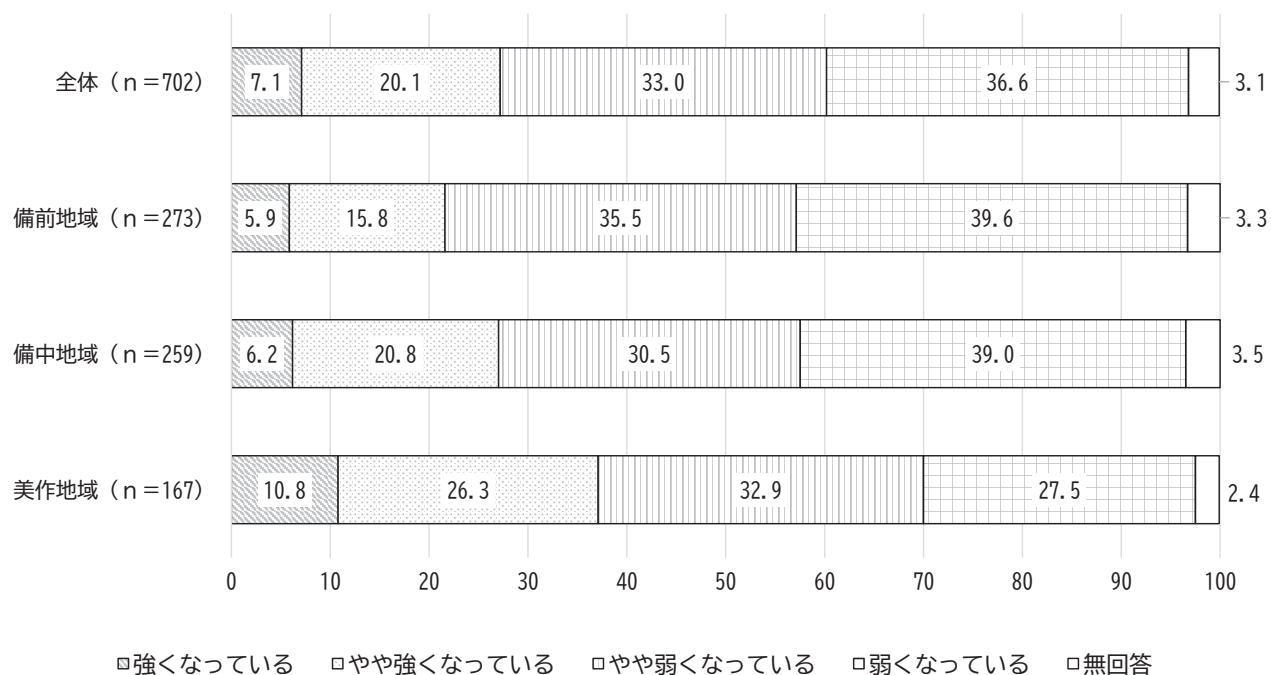
公民館について

学習意欲と公民館利用の有無

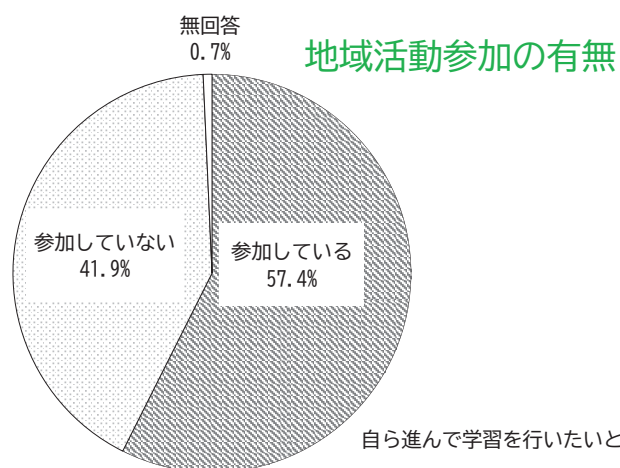


地域とのつながりについて

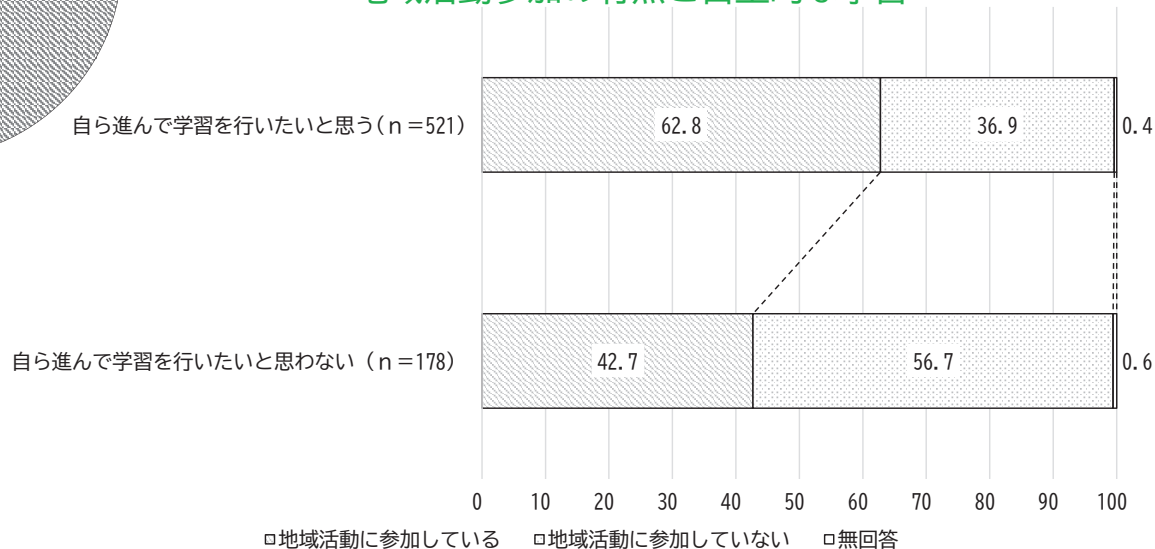
10年前と比べて地域のつながりはどうか



地域とのつながりについて

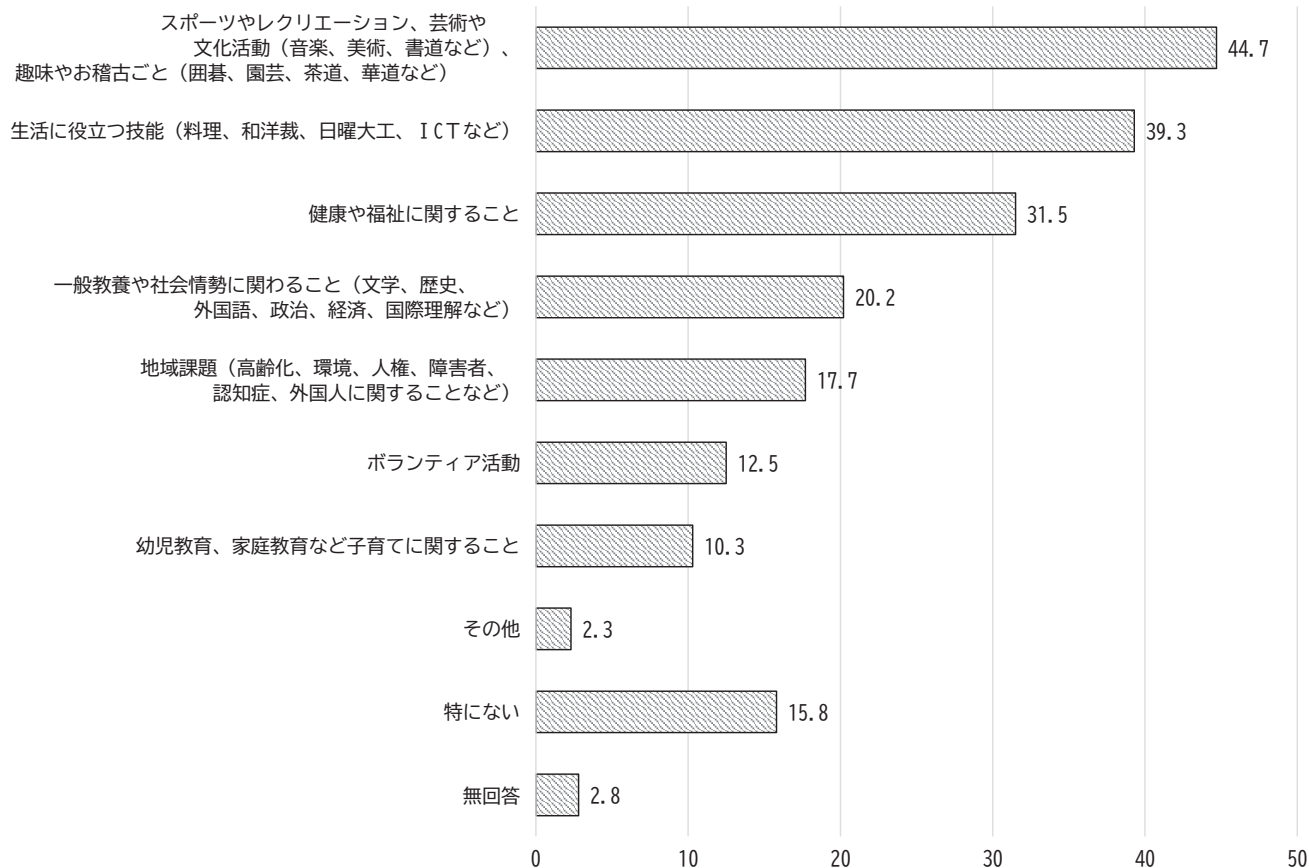


地域活動参加の有無と自主的な学習



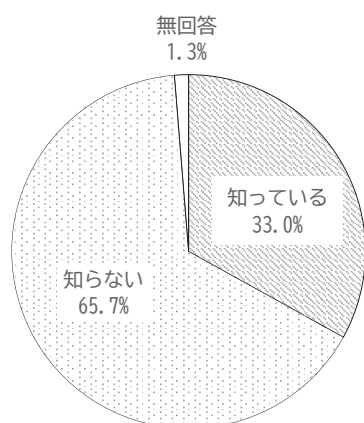
これからの学習

今後したいと思う学習

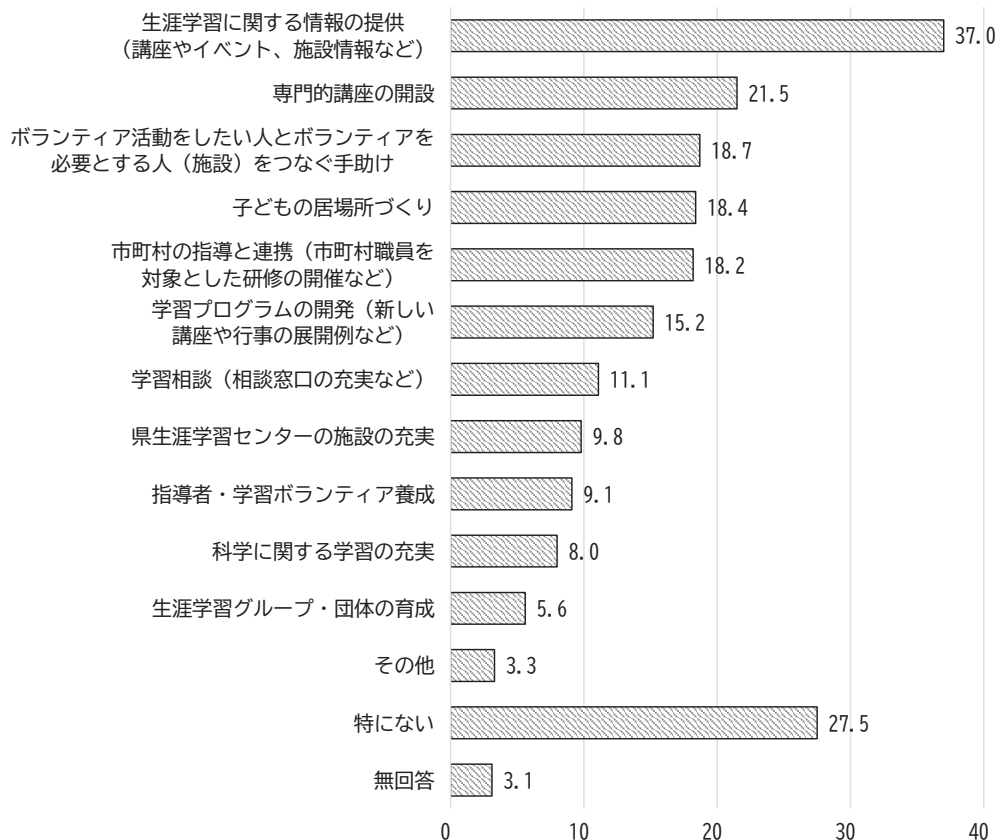


生涯学習センターについて

生涯学習センターを知っているか



生涯学習センターに期待すること



情報発信中

研修の案内、ようすは各種SNSでお知らせしています。



センターHP



Facebook(フェイスブック)



Instagram(インスタグラム)



X(エックス)

みなさま、フォローをよろしくお願いします。



ももらん♪

目的：様式を変更した後の、交流棟2階の利用者の状況や意識を調査する
対象：交流棟2階利用者
方法：記入式アンケート、回答フォーム（ばるネット） ※集計をAI-OCRによって行った
期間：令和7年9月2日～10月5日

回答数：358 ※未記入、複数✓のものもあるので、総数が358にならない項目がある

アンケート用紙（フォームの質問事項も同様）

交流棟2階の利用方法に関するアンケート

今後の利用方法を検討するための材料としたいので、以下の質問の当てはまるもの、ひとつに✓をつけてください。（ ）はその他の内容や、よいところを記入してください。

1 年代 ☐ 10歳未満 ☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上

2 利用目的 ☐ 読書 ☐ 勉強 ☐ 調べ物 ☐ その他（ ）

3 利用理由 ☐ 家から近い ☐ 無料である ☐ フリーWi-fiが使える ☐ その他（ ）

4 利用頻度 ☐ 毎日 ☐ 毎週 ☐ 2週間に1度 ☐ 月に1度 ☐ それ以下

5 主な利用日 ☐ 平日 ☐ 土日祝

6 1階の話し声 ☐ とても気になる ☐ 多少気になる ☐ あまり気にならない ☐ まったく気にならない

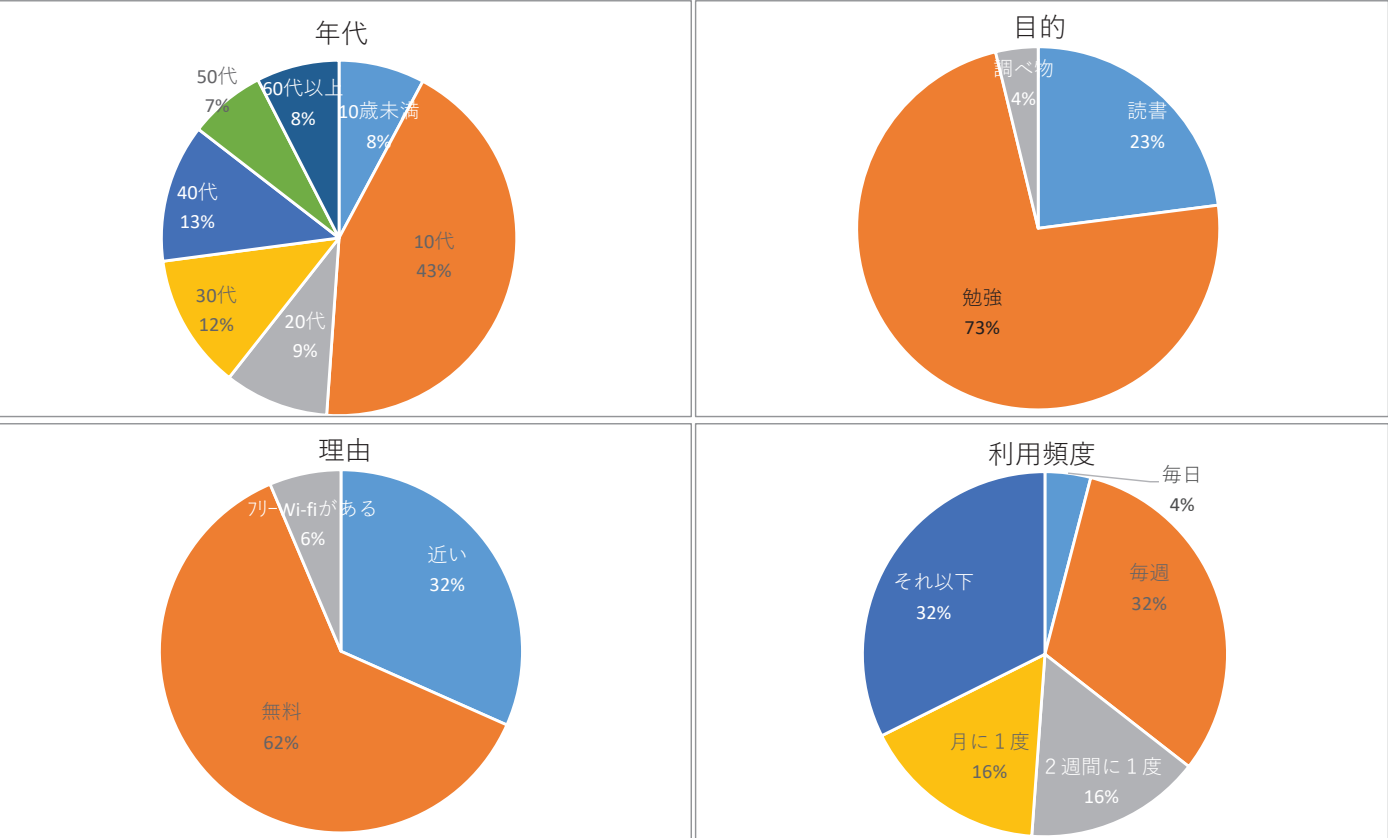
7 2階の話し声 ☐ とても気になる ☐ 多少気になる ☐ あまり気にならない ☐ まったく気にならない

8 交流棟2階の良いところ（ ）

 2次元コードでの回答も可能です。 お一人1回お願いします。

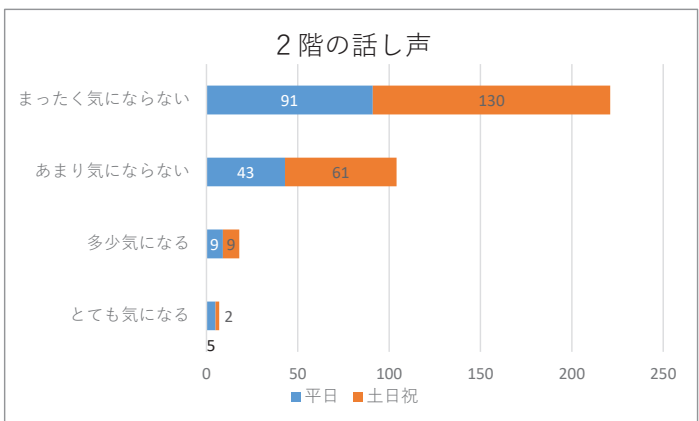
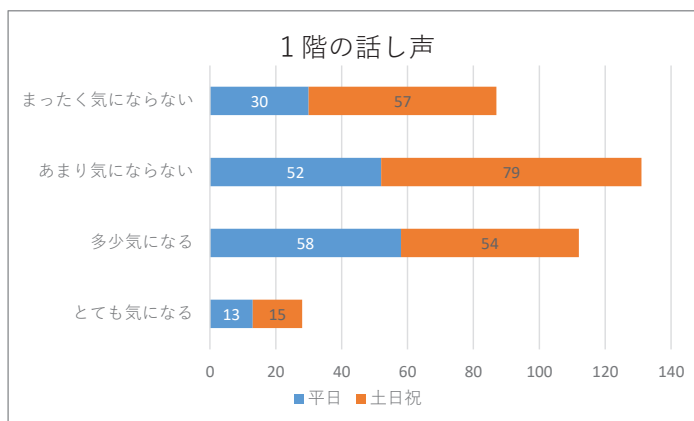
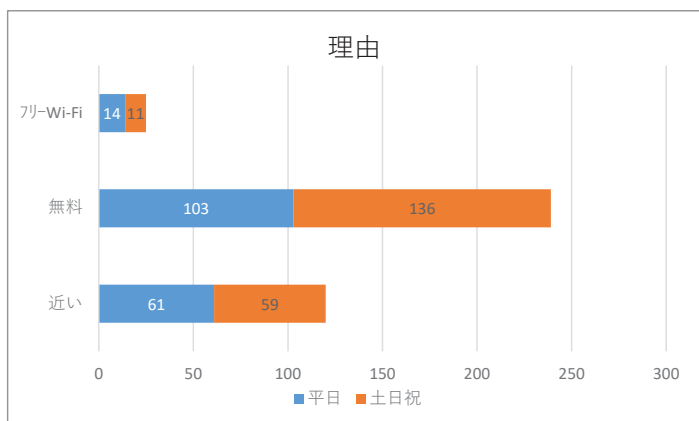
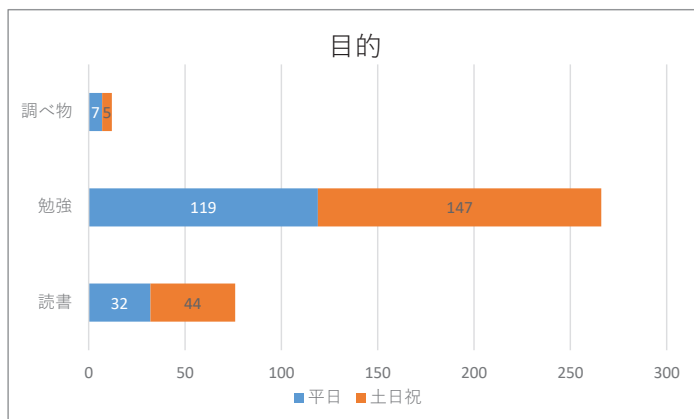
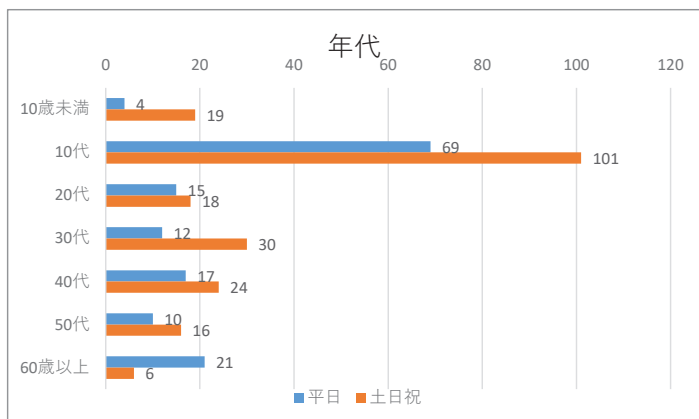
【全体集計】

利用者は20代以下の若者世代が半数を超えており、ほとんどが勉強することを目的として来所している。利用料金が無料であることも大きく起因しており、週に1度は利用している方も多く、日常的に利用されていることがわかる。



【利用日による比較 「平日毎日」と「土日祝日」】

いずれの日も10代の利用が多い。10歳未満、30代、60代については「平日」と「土日祝日」の利用に差があり、普段の生活リズムに合わせて利用されている。利用する目的や理由については「平日」と「土日祝日」の利用に差はあまり見られない。

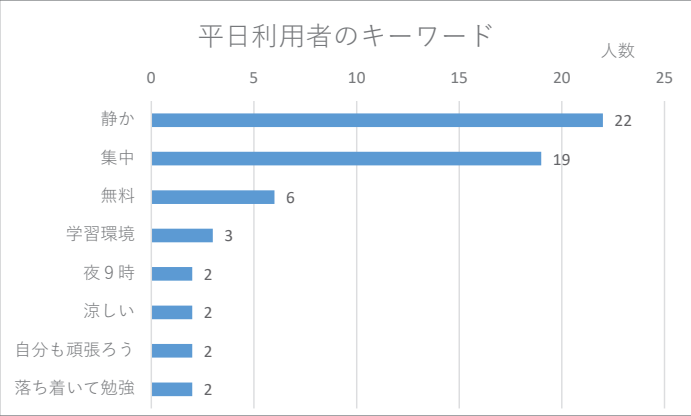


学習ゾーンと個別学習席



交流ゾーン



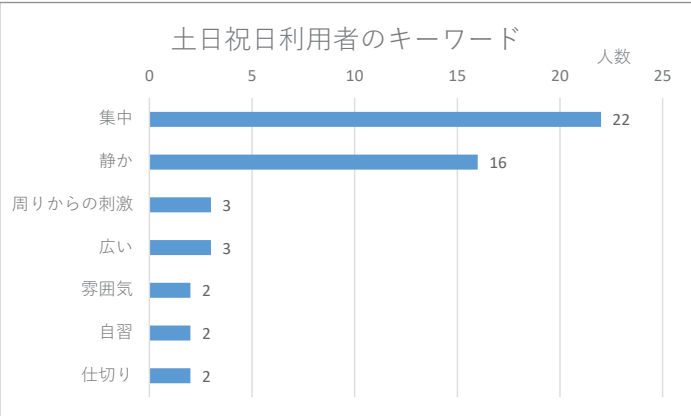


【平日利用者 その他のキーワード】

- ・ルール ・熱心 ・自習 ・無料ロッカー ・何かに取り組む ・仕切り
- ・周りからの刺激 ・読書 ・共同学習 ・本 ・席数多い ・困まれた机
- ・他に場所がない ・書籍数 ・快適 ・勉強空気感 ・職員対応
- ・イス座りやすい ・広い ・自分も集中 ・Wi-Fi

【平日利用者 コメント】

- ・みなさん集中して勉強しているので、自分も頑張ろうという気になる
- ・利用者が静かに熱心に勉強されているので、こちらも「がんばろう!!」という気になります。
- ・広い空間。皆、何かに取り組んでいるところ。
- ・静かに勉強できる。仕事が終わってから来ても開いている。
- ・多くの人が気持ち良く使えるように互いを配慮し合っているところ



【土日祝日利用者 その他のキーワード】

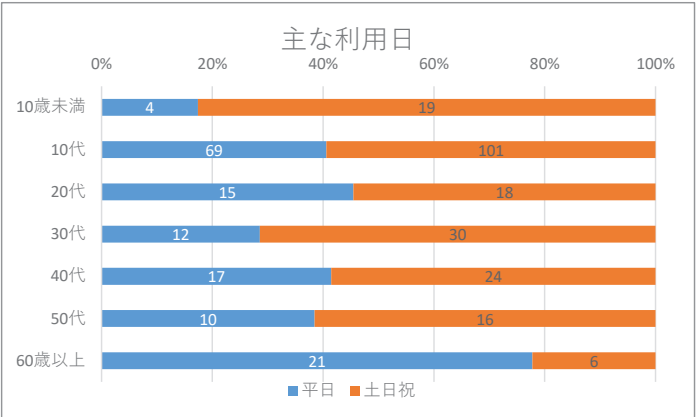
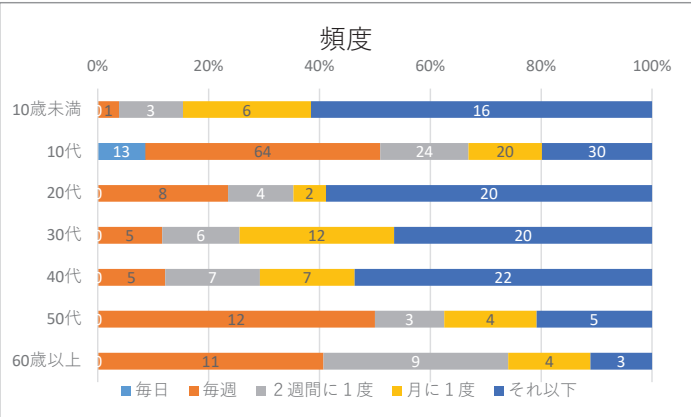
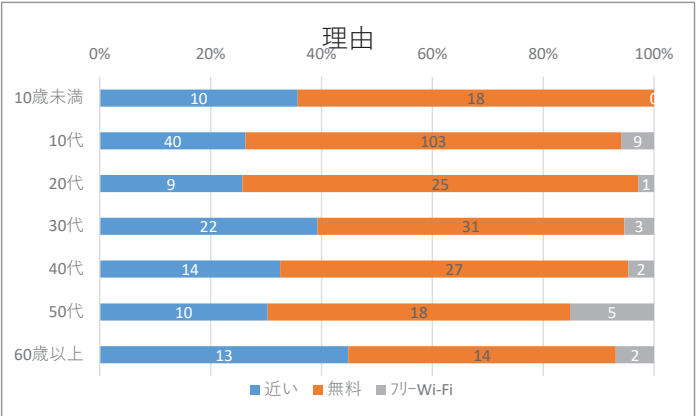
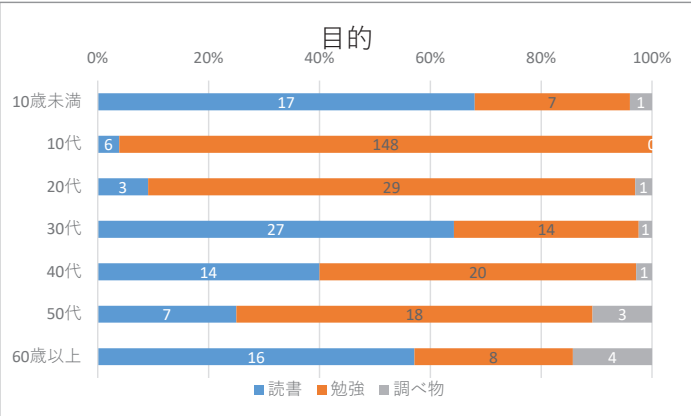
- ・ルール ・利用しやすい ・夜9時 ・無料 ・他に場所がない
- ・広い机 ・入りやすい ・図書 ・適度な緊張感 ・長時間利用
- ・席数 ・涼しい ・調べ学習 ・こどものとも ・子どもと読書
- ・靴を脱いで入れる ・気持ちよい ・管理 ・学習スペース ・学習環境
- ・落ち着く ・絵本 ・赤ちゃん ・Wi-Fi

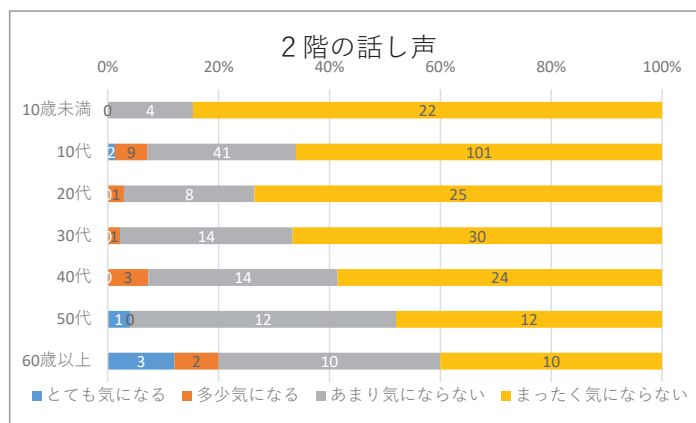
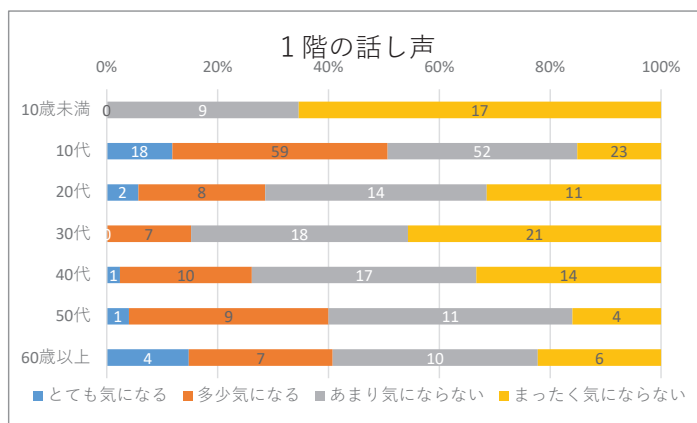
【土日祝日利用者 コメント】

- ・入りやすい、絵本が沢山、こどものともシリーズ
- ・広々として、気持ちよく子供(孫)と本が自由に読める
- ・くつをぬいで入れるので赤ちゃんも一緒に入れて良いです
- ・勉強に集中できる!! 雰囲気がいい!!
- ・周りの勉強している人が自分にとっていい刺激になるところ

【年代による比較】

利用目的について、10歳未満、30代、60歳以上の方は、読書が多い。利用日を見ると、10歳未満、30代の土日祝日の利用が多いので、休日に親子で読書のために利用している。利用する理由について60歳以上では、家から近いとの回答が多く、近隣の方が利用している。





【10代・20代からのいいところ】

- ・無料で勉強できる。Wi-Fiも使えて調べ学習もできる。周りの人が勉強していて刺激がもらえる
- ・周りの勉強している人が自分にとっていい刺激になる場所
- ・多くの人が気持ち良く使えるように互いを配慮し合っているところ
- ・三方囲まれた机が集中できてよい。
- ・みんな集中してるので、自分も集中できる場所。
- ・利用されている方々はしっかりルールを守って静かにしているところ
- ・静かで、勉強に集中できる雰囲気がある。

【30代以上からのいいところ】

- ・入りやすい、絵本が沢山、こどものともシリーズ
- ・広々として、気持ちよく子供(孫)と本が自由に読める
- ・勉強したり本を読んだりできる。自習している人がたくさんいるので、自然とやる気になれるそう。
- ・みなさん集中して勉強しているので、自分も頑張ろうという気になる
- ・静かに勉強できる。仕事が終わってから来ても開いている。
- ・適度な緊張感があること
- ・個別ブースがあるところ
- ・皆がルールを守って使っているところ

いずれの年代でも「個別学習席」をよいところとして挙げている。また、他人の存在を感じながら学習することについても、刺激をもらい、自分のやる気につながっていると感じている。

昨年に引き続き、「静かで集中できる」「ルールを守っている利用者が多い」など好意的な意見も多い。

交流ゾーンと学習ゾーンが同一フロアの開放的空間の中で同居していることで、利用者も公共の場を他者と共有しながら利用している意識を持ち、利用者間で気遣いが生まれ、適度な環境を保つことに貢献している。

また、交流ゾーンの入り口を開放し、カーペット部分を増やしたことで、入りやすい雰囲気になり、親子連れの利用者増加につながっている。

令和7年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	4月	5月	6月
科学実験教室等	科学を楽しもう サイエンスショー4回 プログラミング教室 (小4～)1回 ふしぎ電気実験教室2回 矢部隆先生のカメの授業1回	春のサイピアフェスティバル 3日間 わくわく仮説実験教室2コース サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 リビング®プレーン2回	わくわく仮説実験教室2コース サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスショー6回 プログラミング教室 (小4～)2回 ふしぎ電気実験教室2回 チリメンモンスターを探そう
科学工作等	つくってあそぼう2回 桜色レジン3回 ユニガメランプ3回 付着物のカメ3回 他 10プログラム16回	つくってあそぼう1回 生き物ジオラマづくり6回 星座早見盤づくり1回 ガラスドームフラワー1回 他 6プログラム8回	つくってあそぼう2回 革のストラップづくり4回 オリジナルマグカップ7回 ジェルキャンドル1回 他 3プログラム4回
企画展示室	<4月中旬まで> 亀崎・亀展	<5月下旬開始> 第4回ジオラマ工房展示会	<6月初旬終了> 第4回ジオラマ工房展示会 <6月下旬開始> 骨獣ール。-あなたの知らない 骨の世界-
プラネタリウム	全天周新番組スタート2作品 ライブ「J A Z Z」1回	全天周新番組スタート1作品 GWスタンブラリー4回 自主制作「星空ラジオ」1回	自主制作「星空ラジオ」1回 特別投影「熟睡プラ寝たリウム」2回
ウォールギャラリー	オオサンショウウオの皮標本	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～	オオサンショウウオの皮標本 どうするプラごみ 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～
サイエンスステーション	図書コーナー 掲示物「かんむり座T星いつ爆 発（増光）？」	図書コーナー 掲示物「かんむり座T星いつ爆 発（増光）？」	図書コーナー 掲示物「かんむり座T星いつ爆 発（増光）？」 掲示物「H-IIAロケット最終号 機、打ち上げ成功！」
プロデュースセンター	プログラミング教室 (年長～小2) 5回	プログラミング教室 (年長～小2) 5回 4次元デジタル宇宙ビューワー	プログラミング教室 (年長～小2) 5回
学校理科教育支援 (こども園等を含む)	プラネタリウム学習投影4回 サイエンスショー4回 (3団体・4回両方実施) 公園利用3団体 (うち2団体館内利用あり)	プラネタリウム学習投影11回 サイエンスショー10回 (13団体・うち6回両方実施) 公園利用16団体 (うち12団体館内利用あり)	プラネタリウム学習投影14回 サイエンスショー11回 (12団体・うち11回両方実施) 公園利用5団体 (うち3団体館内利用あり)
その他	子ども将棋クラブ おもちゃの病院 おもちゃの広場 友の会会員募集開始	子ども将棋クラブ 岡工ものづくりDay アマチュア無線体験	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場

令和7年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	7月	8月	9月
科学実験教室等	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスショー4回 ワクワク古代体験5回 地球温暖化を学ぼう 物理オリンピック 本気で病院ごっこをしよう	わくわく科学フェスティバル 1日間 子ども天文教室 科学を楽しもう はじめてのプログラミング2回 ふしぎ電気実験教室2回 夏休みお天気教室 ロボットサッカー作成講習会 3回 ワクワク古代体験2回 夏休みお天気教室 お魚釣りで学ぼう森川里海2回	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスショー5回 プログラミング教室 (小4～)1回 ふしぎ電気実験教室2回 ロボットサッカー作成講習会
科学工作等	つくってあそぼう2回 ミニEVづくり2回 FMラジオ作り1回 タイのタイをとりたい!3回 他 12プログラム18回	つくってあそぼう1回 ミニEVづくり2回 化石みたい!?粘土に飾ール1回 レジンでアイスボーン1回 他 12プログラム30回	つくってあそぼう2回 手づくり望遠鏡&顕微鏡2回 まごの手づくり3回 手づくりサイエンス磁石1回 他 9プログラム16回
企画展示室	<7月中> 骨獣ール。-あなたの知らない 骨の世界-	<8月下旬終了> 骨獣ール。-あなたの知らない 骨の世界- <8月下旬開始> 体験型とびだせ理科の教科書展 ～めざせ満点 理科博士～	<9月下旬終了> 体験型とびだせ理科の教科書展 ～めざせ満点 理科博士～
プラネタリウム	夏休み投影期間(7/21～8/31) 自主制作「七夕」5回 自主制作「星空ラジオ」1回 ショー「星兄」1回	夏休み投影期間(7/21～8/31) ライブ「JAZZ」1回 自主制作「星空ラジオ」5回	コンサート「パンフルートとアイリッシュハープ」2回 会場貸出「銀河鉄道の夜」1回 保守点検1回目
ウォールギャラリー	オオサンショウウオの皮標本 どうするプラごみ 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 田んぼの生き物	オオサンショウウオの皮標本 どうするプラごみ 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製
サイエンスステーション	図書コーナー 掲示物「H-IIAロケット最終号 機、打ち上げ成功!」	図書コーナー 掲示物「H-IIAロケット最終号 機、打ち上げ成功!」 掲示物「9月8日の皆既月食を見 よう!」	図書コーナー 掲示物「9月8日の皆既月食を見 よう!」
プロデュースセンター	プログラミング教室 (年長～小2)5回		プログラミング教室 (年長～小2)5回 4次元デジタル宇宙ビューワ
学校理科教育支援 (こども園等を含む)	プラネタリウム学習投影9回 サイエンスショー8回 (9団体・うち8回両方実施) 公園利用2団体 (館内利用あり)	長期休業期間中は利用不可	プラネタリウム学習投影16回 サイエンスショー12回 (15団体・うち9回両方実施) 公園利用10団体 (うち9団体館内利用あり)
その他	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場 モールス信号体験 とうもろこしの収穫体験	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 骨獣ール。骨の世界へようこそ ハレマチ自由研究フェスタ	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場 おもちゃの病院

令和7年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	10月	11月	12月
科学実験教室等	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスショー2回 プログラミング教室 (小4～)2回 天体観望会1回 リビング@プレーン2回 ふしぎ電気実験教室2回	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスリンク2回 サイエンスショー6回 プログラミング教室 (小4～)2回 ロボットサッカー 岡山ノード大会	わくわく仮説実験教室2コース サイエンスショー2回 サイピア理大の日 科学を楽しもう ふしぎ電気実験教室2回
科学工作等	つくってあそぼう2回 月のコースター1回 ハロウィンのお面と貯金箱4回 ウニがからかぼちゃんタン3回 他 5プログラム7回	つくってあそぼう2回 北欧のオーナメントづくり2回 箸置きとアクセサリ1回 ジェルキャンドル2回 他 2プログラム4回	つくってあそぼう2回 UVレジンアクセサリー1回
企画展示室	<10月初旬開始・月末まで> 砂骨アート&肉球砂骨アート展		<12月初旬・中旬まで> 岡山県児童生徒発明くふう展 岡山県未来の科学の夢絵画展 <12月中旬> 京山祭日本ミツバチ巣箱づくり
プラネタリウム	特別投影「お月見ナイト」1回 自主制作「ハロウィン」7回 自主制作「星空ラジオ」1回 自主制作「アロマプラ」2回 全天周新番組エンド1本	特別投影「熟睡ブラ寝たリウム」2回 自主制作「星空ラジオ」1回 自主制作「アロマプラ」2回	冬休み投影期間(12/20～27) 自主制作「クリスマス」5回 ライブ「JAZZ」1回 会場貸出「講演会」3回 会場貸出「クロスロード」1回 会場貸出「JAZZ」1回 全天周新番組エンド1本
ウォールギャラリー	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製
サイエンスステーション	図書コーナー 掲示物「9月8日の皆既月食を見よう！」 掲示物「レモン彗星の観察にチャレンジ！」	図書コーナー 掲示物「レモン彗星の観察にチャレンジ！」	図書コーナー
プロデュースセンター		プログラミング教室 (年長～小2)5回	会場貸出「講演会」2回 会場貸出「JAZZ控室」
学校理科教育支援 (こども園等を含む) ※予約状況	プラネタリウム学習投影48回 サイエンスショー43回 (76団体・うち28回両方実施) 公園利用70団体 (うち57団体館内利用あり)	プラネタリウム学習投影27回 サイエンスショー29回 (48団体・うち17回両方実施) 公園利用43団体 (うち34団体館内利用あり)	プラネタリウム学習投影5回 サイエンスショー5回 (6団体・うち4回両方実施) 公園利用5団体 (うち5団体館内利用あり)
その他	子ども将棋クラブ おもちゃの広場 アマチュア無線体験 わくわく宇宙実験教室 友の会会員募集半額開始	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの病院 おもちゃの広場	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 京山祭ステージ科学ショー 友の会会員募集終了

令和7年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	1月	2月	3月
科学実験教室等	新春事始めサイエンスインストラクター競演会 サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスショー2回 プログラミング教室 (小4～)2回	わくわく仮説実験教室2コース サイピア理大の日 科学を楽しもう サイエンスショー6回 プログラミング教室 (小4～)2回 リビング@プレーン2回 ふしぎ電気実験教室2回	科学を楽しもう サイエンスショーリレーの一日 プログラミング教室 (小4～)2回 会場貸出「岡大教師教育開発センター次世代理系人材育成プログラム中間発表」
科学工作等	つくってあそぼう1回	つくってあそぼう2回	つくってあそぼう2回
企画展示室	準備期間のため休止	準備期間のため休止	<3月初旬予定> 石×謎解き
プラネタリウム	更新のため休止 (機器の設置)	更新のため休止 (番組変換作業)	更新のため休止 (操作練習) <3月下旬予定> リフレッシュオープン
ウォールギャラリー	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製	オオサンショウウオの皮標本 岡山@生き物係水槽展示 岩石スピーカー「響ワタル」～ 石の底デカラ～ 岡山新鉱物アマテラス石 ウミガメのはく製
サイエンスステーション	図書コーナー	図書コーナー	図書コーナー
プロデュースセンター	サイエンスインストラクター 養成講座 サイエンスインストラクター 交流会 プログラミング教室 (年長～小2)5回	プログラミング教室 (年長～小2)5回	
学校理科教育支援 (こども園等を含む・校 数は、延べ回数)	更新のため休止	更新のため休止	更新のため休止
その他	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの病院 おもちゃの広場

令和8年度人と科学の未来館サイピア事業計画案

【令和8年度の特徴】

1. サービスと質の向上及び、より利用しやすい環境作りに努めます。

(1) 利用者アンケートは、紙媒体を中心にリアルタイムの声を聞くとともにWEBアンケートも継続し、そのニーズに応えるように努めます。

(2) 定期的な外部研修会などへの参加、各部門における情報収集などを積極的に行い、さらなる質の向上を目指します。

2. プラネタリウムは、リリース7による新たなコンテンツを研究し、多様な番組や魅力あるイベントの提供に努めるとともに、引き続きWEBサイト上に情報掲載し、利便性の向上を図ります。

3. サイエンスインストラクターを中心に天体望遠鏡や顕微鏡などを貸出し、地域公民館等でのイベント実施を積極的に応援します。

4. SNSマーケティングにおいて、知名度を高め来館者獲得につなげるとともに、リピーター獲得に向けて様々な情報発信に努めます。

5. 太陽の丘公園からサイピア館内への集客のため、情報発信のほか、回遊ルートに標識の掲示やイベント実施等の工夫に努め、館内の利用者率の向上を図ります。

1 科学実験教室等の実施

基本的な考え方	プラネタリウムのある生涯学習施設として、小・中学校や高等学校等の学校に限らず、子どもから大人までの幅広い県民を対象として、サイエンスショーやものづくり・科学工作など様々な体験の機会を提供することで、科学やものづくりへの興味や理解を深めてもらうことを目的とします。 今年度もサイエンスショーを中心に、主催事業である子ども科学教室や大型科学イベント、岡山県生涯学習センター独自事業、自主事業として土日や夏休み等を中心に年間100回程度の科学イベントを実施するほか、大学・企業・NPO等の団体との連携事業も年間100回程度実施します。また、アンケートを基にして、来館者の希望に沿った科学実験を自主事業として実施するとともに連携事業の充実を図り来館者の満足度を高めるように努めます。 ※現在、連携事業者とは日時、内容を調整中のため、準備や広報に支障を来さないよう、今後詳細を詰めていく予定です。		
指定管理者 自主事業	月	テーマ等	種別
	4月	とばして遊ぼう	幼児から大人まで どなたでも楽しめる サイエンスショー
	6～9月	水で遊ぼうⅠ・Ⅱ・Ⅲ/ドライアイスで遊ぼう	
	11月	音と振動の科学	
	12～2月	静電気で遊ぼう	
	3月	空気の力再発見	
	毎月1回	しろジのサイエンスショー	
	不定期他	大道仮説実験、他	
外部連携 共同事業	不定期	ぶんぶんゴマストローロケット ブーメラン、プロミスリング、UVレジン、真田紐で作ろう、タタミヘリDEアクセサリ、革のストラップ他	科学工作・ものづくり等
		事業名等	共催者等
	年9回	サイピア理大の日（科学ブースを3～4か所開設）	岡山理科大学科学ボランティアセンター
	年12回	科学を楽しもう！	NPO法人 科学わくわくクラブ
	年9回	プログラミングワークショップ	ロジックラボ for kids
	年7回	ふしぎ電気実験教室	電一郎先生（岡山県環境保全事業団）
	年4回	おもちゃの病院	岡山おもちゃ病院
	年5回	ロボット作成講習会&ノード大会	NPO法人 岡山ロボット技術子供育成協会
	年6回	リビング®プレーンの製作と飛行	飛行機と工作の会

外部連携 共同事業	7月	夏休み企画☆ワクワク体験「鏡づくり」体験	古代吉備文化財センター
	7月	夏休み企画☆ワクワク体験「勾玉づくり」体験	
	8月	バーチャル科学館	
	8月	お天気教室	岡山地方気象台
	10月	ものづくりワークショップ	(公社) 日本技術士会中国本部
	不定期	観望会	岡山アストロクラブ、県内大学天文部
科学フェスティバル	5月	春のサイピアフェスティバル	詳細は、13. 科学フェスティバル欄
	8月	サイピアわくわく科学フェスティバル	
	1月	サイエンスインストラクター競演会	サイエンスショーとブース

2 企画展示室の運営

基本的な考え方	岡山県内企業や大学、団体等が持っている先端技術・ものづくり技術、研究成果の紹介や展示を行うことで、県民が身近にある科学やものづくり等に触れられる機会をつくることを目的としています。 また、毎年開催している展示と初開催の展示をバランスよく取り入れ、来場者の興味・関心をひく情報をSNSで発信し、何度も訪れたいくなる展示を目指します。 ※各団体等とは現在、時期、内容、予算を協議中のため、準備や広報に支障を来さないよう、これから詰めていきたいと考えています。			
計画内容	期間	内容	共催者等	特記事項
	～5/9	石×謎解き	岡山大学理学部 岡山大学謎解き同好会	初開催
	5/15～5/31	海洋植物・動物	岡山大学、ソルボンヌ大学	初開催
	6月	天体写真・星景写真展	岡山アストロクラブ	
	7月中～9月末	NIBOSHI & 生き物アート作品	NIBOSHI &	初開催
	10月初～11月末	カブトガニ	笠岡市立カブトガニ博物館	初開催
	12月初	発明くふう展	発明協会	
	12月末～2月末	恐竜の足跡	岡山理科大学恐竜学博物館	
	3月	砂骨アート・肉球砂骨アート	ART純	

3 プラネタリウムの運営

基本的な考え方	ハイブリッドプラネタリウムの特徴や、その他付属設備等を最大限に活用した特色のある番組やイベントを通して、多くの県民に天文・宇宙、関連科学の魅力を伝えていきます。 投影番組について、「学校学習」では対象年齢にあった番組を投影します。小中高の生徒には、授業カリキュラムに沿った投影を行うため、学校教員へ向けたアンケートの意見や教科書などを基に、更なる改良を重ねていきます。未就学児には、星空の美しさを感じてもらい、学習へ向けた一歩となるよう、映像や物語などを取り入れながら伝えていきます。一般投影では、科学的な見方や考え方、科学や宇宙への興味を高める大切な機会とし、季節の星空のほか、最新の天文ニュースなどを提供します。また、夜間のプラネタリウム投影を今後も継続的に行います。 その他、サイエンスドームを使ったコンサートやイベント、講演会などの多様な催しについても実施を検討します。							
	計画内容	投影回数	区分	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
平日			団体投影	団体投影	団体投影	一般	一般	臨時
			9：30～	11：00～	13：00～	14：30～	15：30～	夜間
			※団体投影は各団体の希望開始時刻を考慮します。 ※1～3月は一般投影11：30～/14：30～					
土曜・日曜・祝日 長期休業期間の平日			一般	一般	一般	一般	臨時	
	10：00～	11：30～	13：00～	14：30～	15：30～			
※混雑が予想される場合は、16:00からの投影を検討します。								

計画内容	人員体制	プラネタリウム番組制作・解説員 4名 臨時プラネタリウム操作員 3名				
	投影番組	区分	種類	対象	テーマ（所要時間）	内容
		学校 学習	自主制作番組	4年生	星座早見盤を使ってみよう（45分間）	星座早見盤の使い方を学習しながら、星や星座を探します。星の色や明るさについても学習します。
				4年生	月や星の動き（45分間）	東西南北の星の動き方や月の見える位置、形の変化等を学習します。オリオン座を例に挙げて、星や星座の動き方についても学習します。
				6年生	太陽と月（45分間）	太陽と月の動き方を確認し、月の満ち欠けを学習します。プラネタリウムでするモデル実験だからこそ、分かりやすく月の満ち欠けの仕組みが学習できます。
				小学生 中学生	今夜の星空と太陽系の惑星（45分間）	その日に見える星や星座を紹介しながら星空への興味・関心を高めます。さらに、太陽系惑星の特徴（大きさや動き方等）についても学習します。
				中学生 高校生	今夜の星空と宇宙の神秘（45分間）	その日に見える星や星座を紹介しながら星空への興味・関心を高めます。さらに、星団・星雲・銀河などの様々な天体についても学習します。
				低学年	夜空の物語（30分間）	星座や月について説明したり、七夕などの季節の行事を紹介したりしながら、わかりやすくお話しします。
				幼児 低学年	たなばたのおほしさま（35分間）	七夕の行事や七夕飾りにはどんな意味があるのかなど、七夕の星空に合わせて、やさしくお話しします。
				全学年	学校オリジナルプログラム（45分間）	事前に先生方と打ち合わせを行い、学校独自の狙いや授業の進み具合に合わせたオリジナル番組を、先生方と一緒に作ります。
			全天周映像番組	幼児 低学年	おほしさまだいすき！ サンとムーン（25分間）	動物の星座当てクイズやお月さまのかくれんぼ、迷路ゲームや宇宙人とのリズム遊びなどを楽しみながら、大冒険へ出かけます。
				幼児 （親子遠足）	一般投影番組（30～40分間）	一般投影番組（全天周映像番組）を選んで見ていただきます。
				中学生 高校生	岡山は宇宙に開いた窓（30分間）	岡山には、天文施設が多くあります。宇宙に向けた岡山の長い歴史を伝える番組です。
				全学年	おかやま ものがたり（15～45分間）	岡山の歴史、自然・景観の魅力を、備前・備中・美作の地区ごとに紹介します。
	投影番組	一般	種類	タイトル等		期間（更新頻度）
			自主制作番組	ほしぞらタイム ※全編生解説		通年（1回／月）
				星空ミニ解説		通年（1回／月）
				いやされタイム バリの星空		通年
				いやされタイム フィンランドの星空		通年
				星の交響曲（シンフォニー）		通年
			全天周映像番組	新規導入作品を検討		令和8年4月から一年間
				彗星探査機ロゼッタ		通年（継続）
				From Earth to the Universe（宇宙への旅）		通年（継続）
				宇宙のエネルギー		通年（継続）
				Music Planetarium PLANET LOVE		通年（継続）
				I S Sからの眺め		通年（継続）
			臨時	季節に合わせた自主制作番組		七夕・ハロウィン・クリスマス（数回／年）
				岡山県オリジナル番組（岡山は宇宙に開いた窓 他）		開館記念日前後など予定

計画内容	ドーム内イベント	区分	頻度（年）	内容	
		ライブ・コンサート	2～3回程度	外部出演者による、生演奏、生歌などのライブやコンサート等の自主事業の開催を検討。	
		講座	1～2回程度	大人から子どもまで幅広い世代に向けた講座。専門分野の講師をゲストに迎え、解説員との掛け合いで開催。	
		全国一斉イベント	2回程度	全国のプラネタリウムと連携したイベントの開催。	
	機器等 管理業務	日常点検の実施方法等			
		定期清掃やプラネタリウム運用点検表による日常点検を実施			
		定期点検の相手先、内容、時期等（特に休館を伴う場合の日数）			
		1）定期点検の相手先：五藤光学研究所 2）定期点検内容：五藤光学研究所の仕様により実施 3）定期点検の時期：五藤光学研究所による年2回（延べ6日）を予定			
		緊急事態の対応等			
		プラネタリウム運用時に起こりうるトラブルや緊急的状況については、五藤光学研究所の指導を受けて対応します。五藤光学研究所との緊急連絡体制や整備体制を常に確認します。			

4 ウォールギャラリーの運営

基本的な考え方	宇宙や地球環境をテーマに、NPOや大学、各種団体等へ参加を呼びかけ、プラネタリウム映像内容の展示や写真パネル展示等を展開します。また、小中高校の児童・生徒や大学等が取り組んだ学習成果を発表する場として利用を働きかけます。
計画内容	最新の天文や自然科学の話題を伝えます。学校や地域団体・企業等の発表の場としての利用を働きかけます。

5 サイエンスステーションの運営

基本的な考え方	宇宙や科学関係の情報を集め、発信することを目的とします。
計画内容	科学情報誌や宇宙・天文の分野を中心に書籍を収集し、利用者が閲覧できるようにします。プラネタリウム投影番組や企画展等と連動して、関連書籍の特設コーナーを設けます。その他、関係団体の協力を得て、役に立つ貴重な情報発信に努めます。

6 親子サイエンスルームの運営

基本的な考え方	就学前の幼児や親にとって、初歩的な科学に触れられる「遊び・学び」の場とします。
計画内容	就学前の幼児や親向けの絵本や玩具、カプラ等を提供します。幼児玩具等の清掃や修理、見回り点検を実施し、安全管理を徹底します。

7 プロデュースセンターの運営

基本的な考え方	科学実験や学校理科学習等を企画・立案するとともに、関係者、協力者との調整や事前準備等を円滑に推進することを目的として、コーディネーターを配置します。 また、サークルや学校等からの相談に応じる体制を整え、利用者の各種要望に応えます。
計画内容	学校で行う科学実験等に対する相談に応じます。外部協力者の協力を得ながら、学校理科学習の受け入れや子ども科学クラブ運営の推進を図ります。 サイエンスインストラクターや科学ボランティア等の活動拠点として開放するとともに、関係者相互のネットワークを形成し、連携・協働型科学館の理念を推し進めます。

8 学校理科教育の支援

基本的な考え方	「プラネタリウムによる学習投影」という学校では困難なコンテンツを最大限活用するとともに、科学体験・学習広場等での理科実験等を組み合わせることにより、学校が利用しやすい学習環境を提供し、学校理科教育をサポートします。また、ここでの理科実験等プログラムは、学校現場での活用も視野に入れ、単元や教材・教具の研究・選択等を行います。 ※学習投影の内容は「3 プラネタリウムの運営」に記載			
計画内容	種類	対象学年	テーマ	内容
	理科実験 (する)	1・2年生	空気と水の実験	自然は真空を嫌う
		3年生	光と虫めがね	カメラの仕組み
		4年生	空気の性質、水の性質	浮沈子、小便小僧、熱気球
		5年生	振り子の実験	3つの振り子
		6年生	物の燃え方	爆発実験（火おこし、酸素と鉄、粉塵爆発、アルコールロケット等）
			色が変わる水	酸性、アルカリ性、紫キャベツで色変化
		中学生	静電気の実験	静電気クラゲ、百人おどし
			化学反応	水素と酸素の混合気体爆発、水素爆発
			大気圧の力	マグデブルグの半球、しゅぼしゅぼ、高潮実験、空き缶つぶし
			錯覚	錯覚のいろいろ、重さの錯覚
	サイエンス ショー (みる)	1・2年生	空気であそぼう	風船ふわふわ、風船の輪、丸いと浮く
			空気砲	空気砲で空気存在、穴の形を変えるとどうなるか、的あてっこ等
		3年生	磁石につくものは？	磁石につくもの、つかないもの（石）
			空気の流れを科学しよう	風の流れを考えながら様々なものを浮かせる
		3・4年生	水と空気の面白実験	浮沈子、空き缶つぶし、空気力、吸い付くゴムの板、飲み込まれる卵、こぼれない水、熱気球、空気鉄砲等
		5年生	空気と水 そして振り子	ヘロンの噴水、振り子や振動等
		6年生	爆発と爆発	どっかーん（粉じん爆発、アルコール爆発、水素と酸素）
		中学生	真空の実験	マグデブルグの半球、しゅぼしゅぼ
	理科工作 (つくる)	1・2年生	空気存在	くるくるシャトル、コケコップ
		3年生	光と影・ピンホールカメラ	牛乳パックカメラ
			ゴムで動かそう	ビー玉ぶんぶん、ゴム動力車
		4年生	空気と水を使ったおもちゃ	ペットボトル小便小僧、浮沈子
		5年生	電流と磁石/振動	シンプルモーター作り、振動プロペラ
	利用促進等	学校利用プログラムの作成、普及等		
		繁忙期には、できるだけ多くの学校の利用を受けるために「サイエンスショー」の実施を優先します。 45分を基準に、30分内～1時間単位の学習プログラムとして各校へ周知を図ります。 閑散期には「理科実験」にも対応し、実験内容については、利用する学校と十分な協議・打合せを行います。 可能な範囲でプログラムをカスタマイズするなど、学校の要望に応える体制とします。		

9 サイエンス・インストラクターバンクの運営

基本的な考え方	企業や研究機関、教育機関等での経験、知識等を生かして科学関連事業の企画・運営・指導のできるインストラクターを募集し、支援・育成を図ります。	
計画内容	養成講座	サイエンスインストラクター養成講座を開催します。（のべ20時間程度）
	競演会 情報交換会	サイエンスインストラクターの発表や活躍できる機会を随時作ります。 1月には、サイエンスショーやブースを集めたインストラクターの競演会を行うとともに、情報交換会、勉強会を開催します。

10 ボランティア活動の支援・育成

基本的な考え方	観望会の補助や天文に関する講座や科学ショー・科学工作の補助など、運営に関わる様々な事へのサポートを行うボランティアを、活動を通じて養成します。 また、県内の各公民館関係者の方、高校生や大学生、一般のボランティアグループとのつながりも図れるように努めます。	
計画内容	サイピアの科学・天文関係の事業やイベントでのボランティア活動を支援するとともに、新たなボランティアの募集にも努めます。 公民館関係者、高校生、大学生等、科学・天文に興味関心のある方へ参加の呼びかけをします。	

11 広報プロモーション業務

基本的な考え方	ホームページやソーシャルネットワークサービス（SNS）、広報印刷・サイピアポスター等の多様な媒体を活用し、イベントや各種活動等の情報発信を図るとともに近隣商業施設や関係機関のイベントに参加して、広報に努めます。	
計画内容	HP	サイピア専用WEBサイトを運営します。
	SNS	Facebook、LINE、X、Instagram、いこーよ、イベントバンクの活用にも努めます。
	パンフレット、チラシ 冊子等	施設利用パンフレットやお知らせ、参加募集チラシ、施設貸出用冊子等の作成、配布に努めます。
	情報誌等	コミュニティ情報誌、フリーマガジン等への情報提供に努めます。
	外部イベントへの 出展参加	生涯学習センターが主催する京山祭へ参加するほか、業務に支障のない範囲で外部イベントへ参加し、サイピアの広報に努めます。
	その他	新聞、テレビ、ラジオ、県の広報媒体等のマスメディアやソーシャルネットワークサービスの活用にも努めます。

12 誘致活動業務

基本的な考え方	県内外大学等、各種のイベントや研究発表会、全国的な巡回展等へ積極的に働きかけ、サイピアが県内科学活動拠点の中心施設として育つように努めます。	
計画内容	県内外の企業、学校、団体等、各種イベントの調査等に努めます。 科学館連携協議会全国巡回展、県内各種イベント等の誘致を積極的に働きかけます。	

13 科学フェスティバルの開催

基本的な考え方	県内の大学、NPO団体や関連団体等と連携し、子どもから大人までが科学の面白さや楽しさを体験できるイベントを開催します。		
計画内容	時期	テーマ・内容等	協力者等
	5月3日(日) ～ 5月5日(火)	春のサイピアフェスティバル 巨大ソーラーバルーン、サイエンス ショー、サイエンスブース・科学工作等	サイピアサイエンスインストラクター、岡山理科大学科学ボランティアセンターなど
	8月9日(日)	サイピアわくわく科学フェスティバル 科学工作、サイエンスショー、ドライアイ スロケット、自動噴水等	サイピアサイエンスインストラクター、岡山理科大学科学ボランティアセンターなど

14 子ども科学クラブの運営

基本的な考え方	「天文」「一般科学」からなる2つの子ども科学クラブ会員を募集、年間を通じた運営を行います。 「子ども天文教室」では天文全般に関する知識を深めることを目的とします。 「わくわく仮説実験教室」では、コースを2つに分け、それぞれに科学のテーマと明確なビジョンを設定し、きめ細かい指導、実験にあたります。			
計画内容	名称	詳細	対象学年	実施回数等
	子ども天文教室 (25名)	天文教室の実施	小学5・6年	年6回
	わくわく仮説 実験教室	・ファミリーコース（対象学年と保護者を対象に20世帯） ・ジュニアコース（30名）	小学1～3年 小学4～6年	年8回 年8回

15 友の会の運営

基本的な考え方	サイピア利用を通じて、広く科学に関する興味、関心、探求心を深め、会員各自がサイピアの応援団となり、サイピア活動情報発信者として、活動に協力しながら親睦をはかることを目的とします。	
計画内容	会員の種別、会費、特典等	活動内容等
	種別：一般会員、小・中・高校生会員、賛助会員 会費：一般4,400円、小・中・高校生1,100円、賛助10,000円 特典：プラネタリウム年度内観覧無料 友の会だより（イベント情報等）の取得 友の会フリーイベント、友の会交流企画への参加	科学的教育を高める事業の開催 友の会だより発行

16 科学館ネットワークの構築

基本的な考え方	県内の科学館等のネットワークづくりの主導的な役割が期待されているため、全国的な協議会等に加え、参加することにより最新の取り組みや巡回展等の情報、科学館運営の知識を取得し、県内外の関連施設間の連携を図り、サイピア運営の充実に努めます。		
計画内容	ネットワーク構築の方策等	各協議会等への加盟・参加、先進館等への視察からネットワーク構築の準備	
	期待される成果等	新しい運用知識等の取得、プログラムの共同開発、指導者養成の充実 魅力ある巡回展やイベントの誘致など	
	加盟協議会等	日本プラネタリウム協議会 全国科学館連携協議会	全国科学博物館協議会

17 利用者調査等の実施

基本的な考え方	利用者の利便性向上や環境改善を図るため、利用者アンケートや学校利用アンケートを実施し、その結果を活かせるように努めます。	
計画内容	利用者調査の実施内容等	期待される効果等
	年間を通じた利用者アンケート調査の実施（紙媒体・WEBアンケート） 各種イベント・学校利用等の参加者へのアンケート調査の実施	利用者のニーズと改善点の発見 細かな要望点等の把握など

18 利用者案内等業務

基本的な考え方	生涯学習センター・サイピアを利用する方々が、気持ちよく施設を利用していただけるよう心がけ、笑顔と誠意を持って接客対応にあたります。		
計画内容	業務種別、対応人数等	窓口案内	巡回・監視
		生涯学習センター受付 2名	生涯学習センター巡回監視 2名
		サイピア受付 2名	サイピア巡回監視 2名
		誘導、介助、車いす等貸出し等	プラネタリウム上映
	人材育成・研修体制	生涯学習センター 2名	プラネタリウム解説員 4名
		サイピア 2名	臨時プラネタリウム操作員 3名
	服装・装備	職員の接客研修会や他館への視察、消火器操作研修、AED操作研修、防火管理講習会、個人情報保護等に関する研修を実施します。	
		職員と分かるよう、ユニフォームの着用や名札の携行を必須とします。	

19 中・長期計画の推進

基本的な考え方	施設利用状況及び事業関連情報の整理を行います。高校、大学、地域団体との連携を図り企画展示や科学実験、ものづくりへの支援協力ネットワークを作るように努めます。		
計画内容	理科・科学指導者の養成・支援	県内では実績の少ない天文・宇宙に関するセミナー等の開催について、関係機関や団体との連携・調整を図ります。	
	学習相談の実施	特に児童生徒を対象として、科学に関する学習相談業務を検討します。プロデュースセンターの運営の一環として学習相談窓口の設置を検討します。	
	地域とサイピアをつなぐ	県内の公民館関係者の方に、地域の科学体験のリーダーやサポーターとなっていただくため、サイピアの備品（望遠鏡や実験道具等）を貸し出し、地域での科学イベントを開催していただき、公民館を拠点とした地域とサイピアをつなげ、県下各地に「みんな科学が好きになる」を普及拡大させていきます。	
	学校・園利用の充実	プラネタリウムを使った天文学習投影や、通常の学校教育では扱いにくい実験を、児童生徒の学習進度に合わせたプログラムを提供実施し、学校理科学習の支援を行います。	

20 その他

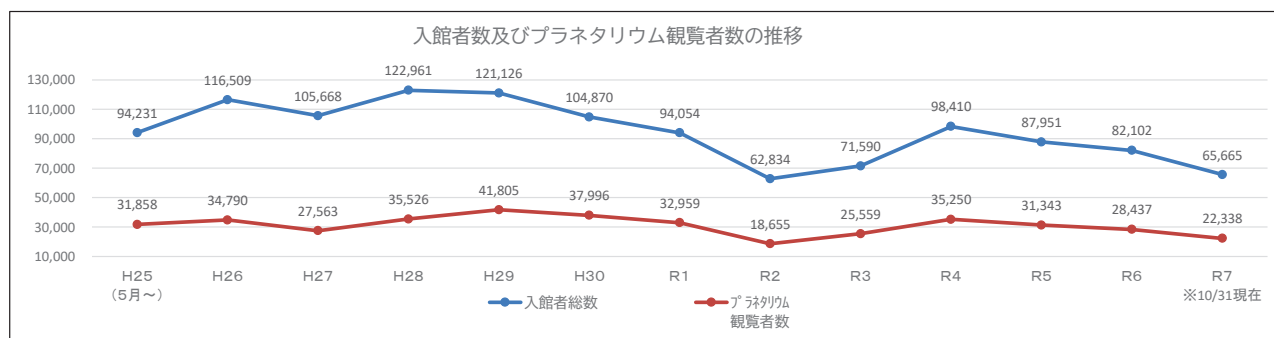
計画内容	ミュージアムショップの運営	運営方針	サイピア利用者の希望や要望を考えて、科学実験が出来るキットやプラネタリウム観覧の思い出になるような天文・宇宙関連商品、企画展関連商品の販売を行います。
		運営形態・場所等	サイピア受付窓口付近で店頭販売します。
		特色	科学イベント等で体験したことを、市販の科学キットを使用して家庭でも実験が出来るようにします。県内の施設や店舗で取り扱っていない（取り扱いが少ない）商品を購入できるようにします。夏休みの子どもに向けた、自由研究に役立つ商品も特別に取り扱います。企画展示関連商品も取り扱います。
	職場体験、実習受け入れ	中学校職場体験や、大学の博物館実習、長期のインターンシップ等を積極的に受け入れます。	

入館者数及びプラネタリウム観覧者数の推移・学校利用の状況について

① 入館者数及びプラネタリウム観覧者数の推移 ※表下段：H26～R6は対前年度増減、R7は対前年度同期比率（前年10月31日時点）

	R7 ※10/31現在	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25 (5月～)
入館者総数	65,665 (54,055)	82,102 ▲ 5,849	87,951 ▲ 10,459	98,410 26,820	71,590 8,756	62,834 ▲ 31,220	94,054 ▲ 10,816	104,870 ▲ 16,256	121,126 ▲ 1,835	122,961 17,293	105,668 ▲ 10,841	116,509 22,278	94,231
プラネタリウム観覧者数	22,338 (19,534)	28,437 ▲ 2,906	31,343 ▲ 3,907	35,250 9,691	25,559 6,904	18,655 ▲ 14,304	32,959 ▲ 5,037	37,996 ▲ 3,809	41,805 6,279	35,526 7,963	27,563 ▲ 7,227	34,790 2,932	31,858
一般利用	17,044 (14,376)	21,013 4,425	23,799 ▲ 3,421	27,220 7,094	20,126 5,691	14,435 ▲ 9,594	24,029 ▲ 5,384	29,413 ▲ 3,894	33,307 4,346	28,961 8,609	20,352 ▲ 6,661	27,013 3,448	23,565
学校利用 (免除)	5,294 (4,858)	7,424 ▲ 120	7,544 ▲ 486	8,030 2,597	5,433 1,213	4,220 ▲ 4,710	8,930 347	8,583 85	8,498 1,933	6,565 ▲ 646	7,211 ▲ 566	7,777 ▲ 516	8,293

＜プラネタリウム観覧者数＞のこども園・保育園・幼稚園の親子遠足利用の保護者は、有料観覧のため「学校利用」ではなく「一般利用」に振り分けています。



② 学校利用の状況（受入園・校数） ※R7年度は予定を含む

回数	R7 (12/27まで)	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25 (6月～)
利用計	177	178	180	205	130	122	213	217	206	165	178	178	164
前年比	▲ 1	▲ 2	▲ 25	75	8	▲ 91	▲ 4	11	41	▲ 13	0	14	
プログラム別内訳	プラネタリウム	56	50	50	65	35	27	67	64	47	71	68	61
		6	0	▲ 15	30	8	▲ 45	3	17	▲ 24	3	7	
	科学体験	35	22	23	27	23	25	26	25	25	26	26	9
		13	▲ 1	▲ 4	4	0	▲ 2	1	0	▲ 1	0	17	
	両方	84	104	105	104	70	69	119	115	91	81	84	94
		▲ 20	▲ 1	1	34	1	▲ 43	4	24	10	▲ 3	▲ 10	
校種別内訳	他	2	2	2	9	2	3	5	2	2			
	こ・保・幼稚園	48	55	52	58	35	32	61	43	45	39	39	40
	小学校	122	93	110	122	85	77	122	124	93	98	101	102
	中学校	0	0	3	7	0	1	5	10	7	21	8	10
	高等学校	1	2	6	8	5	7	11	8	7	10	17	5
	支援学校	6	9	6	10	4	4	18	21	13	10	13	7
校種別内訳	その他	0	0	3	0	1	1						

＜プログラム別内訳＞の「他」は、施設見学・学区体験・独自プログラム等のみの利用です。

＜校種別内訳＞の「その他」は、適応指導教室・中学校区の特別支援学級交流会などの利用です。

③ その他の状況

番組別利用回数 ※R7年度は予定を含む

	テーマ	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29
A-1	星座早見盤を使ってみよう	0	2	2	0	2	0	3	3	4
A-2	月や星の動き	10	6	9	6	6	5	15	21	18
A-3	太陽と月	3	2	3	3	0	4	3	2	3
A-4	今夜の星空と太陽系の惑星	15	8	18	19	11	10	18	27	24
A-5	今夜の星空と宇宙の神秘	1	0	2	4	3	3	2	4	0
B-1	夜空の物語	58	65	77	109	74	68	78	86	78
B-2	一般投影（全天周番組）	5	2	7	12	4	6	39	41	25
B-3	学校オリジナルプログラム	1	1	0	0	0	0	1	2	4
B-4	サンとムーン（R5導入）	43	52	32						
B-5	たなばたのおぼしさま（R7導入）	4								
C-1	岡山は宇宙に開いた窓	0	0	2	0	1	0	0	0	0

全天周デジタル投影システム交換工事について

1 目的

人と科学の未来館サイピアは、平成 25 年に開館し、今年度で 13 年目を迎えた。

開館当初から 20 年間の使用を想定し、保全計画により修繕等を実施してきたが、プラネタリウムの投影中、ドーム全体が点滅したり、一部映らないなど、場合によっては投影中止を余儀なくされる事象が発生しており、利用者に多大な迷惑をかけている。この度、不具合の原因となっている全天周デジタル投影システムの交換を行い、安定的な投影を行えるようにする。

2 工事概要

- (1) 施工業者 株式会社五藤光学研究所（東京都府中市矢崎町 4-16）
- (2) 契約額 71,500,000 円（消費税及び地方消費税の額を含む）
- (3) 主な工事内容
 - ・全天周デジタルシステムコンピューターユニット一式の交換
 - ・プロデューサー（ワークステーション）一式の交換
 - ・全天周ビデオプロジェクターの交換（投影レンズは既存のものを再利用）
 - ・番組、素材等の移設変換

3 今後のスケジュール

～12 月 準備、調整期間

R8.1 月 サイピア休館、既存機器撤去、サークル及び電気工事、機器設置調整

2 月 コンバート番組調整、しゅん工検査

3 月 リニューアルオープン